

秋夜懷鄉

同 同

夜色沈々霜路稠、枕頭漏影月光幽、魂飛故國夢難結、哀雁橫空萬里秋、

紅葉深

硯友會員 下 村 光

暮れて行く秋といつおも淋しきに獨り色ます峯の紅葉

同

同 黑板勝美

紅葉の色こき庭はときはなる松にも秋の色はそめつゝ

月下擣衣

同 下 村 光

打わひて月やなかむる小夜ふけて賤かきぬたの音そたゆめる

同

同 吉 田 豊

すみわたる月の夜なくひゝくなり里の少女か衣うつこゑ
たかためか衣してうつ聲すらん月もすみゆく秋の夜すから

平忠度

同 下 村 光

敷嶋の道をは花にのこしおきて身を浦風よちらしつるかな